石狩の水末遠く 島浪かへる北溟さし

霞のあなた流る、郷土 ****

に

絢爛の春またおとづれぬ 學びに集ふ楡影の庭にまないのとはいるというというというだい。 あけくれなれし我友の

雄々しき學徒こ、北にあり生命の流れ深くも進む生命の流れ深くも進む無相の智慧を迫ひ求めつ、無相の智慧を追ひ求めつ、 遙かなるかな我思ひ

春陽のもと下萠えそめて

岩崎 木 直砥 原均 君 君 作 作歌 Ш